

# 計量証明書

報告書番号 AT-19028  
発行日 令和元年6月15日

株式会社エコロジカル・サポート 殿

御依頼によるばい煙濃度の計量の結果は、  
下記のとおりであることを報告致します。

施設名 廃棄物焼却炉

測定年月日 令和元年5月31日

株式会社 環境科学  
〒399-0033長野県松本市大字笹賀7170番地3  
TEL (0263) 88-8808 ・ FAX (0263) 88-8807  
作業環境測定機関登録 長野県第20-15号  
環境計量証明事業登録 長野県第41号(濃度)  
第80号(騒音レベル) ・ 第81号(振動レベル)  
環境計量士 第環5155号 桑原 晴彦

計量の対象	計量方法	基準値	計量の結果
ガス状水銀濃度	JIS K 0222.5 湿式吸収-還元気化 原子吸光分析法	実測値 (0n=12%換算値)	11 $\mu\text{g}/\text{Nm}^3$
			10 $\mu\text{g}/\text{Nm}^3$
粒子状水銀濃度	JIS K 8808 湿式吸収-還元気化 原子吸光分析法	実測値 (0n=12%換算値)	0.20 $\mu\text{g}/\text{Nm}^3$
			0.19 $\mu\text{g}/\text{Nm}^3$
全水銀濃度	湿式吸収-還元気化 原子吸光分析法	実測値 (0n=12%換算値)	11 $\mu\text{g}/\text{Nm}^3$
			10 $\mu\text{g}/\text{Nm}^3$
以下余白			

## 【備考】

全水銀濃度とは、ガス状水銀濃度と粒子状水銀濃度を合わせたものをいいます。  
今回の測定の結果は、0n=12%換算値の全水銀濃度が10  $\mu\text{g}/\text{Nm}^3$ で、基準値の  
50  $\mu\text{g}/\text{Nm}^3$ を下回っていました。  
Nは標準状態(0°C、101.32 kPa)を示します。